

## 2020年度・2021年度の入学生

## 理学療法士学科

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎分野	科学的思考の基礎・人間と生活	医療英語 Medical English	必修	講義	1	30	30						医療現場に関係する英単語・英文・文法・発音等を身につける。	
		情報科学 Information Science	必修	講義	1	30	30						情報科学の基礎理論を学び、情報機器の操作・仕組みを理解し情報化社会に必要な情報処理能力を身につける。	
		物理学 Physics	必修	講義	1	30	30						人体の運動における物理的作用とその影響を学び、動作・運動の基礎となる物理的知識を身につける。	
		医療倫理学 Medical Ethics	必修	講義	1	30	30						現代医療における臓器移植、尊厳死など生と死の問題から生命倫理、人の尊厳を幅広く学ぶ。	
		健康スポーツ科学Ⅰ Health Sports ScienceⅠ	必修	講義 演習	1	15	15							運動生理学的観点から、身体運動のメカニズム、テーピングや栄養指導などの知識・技術を学ぶ。
		健康スポーツ科学Ⅱ Health Sports ScienceⅡ	必修	講義 演習	1	15		15						運動生理学的観点から、介護予防や認知症予防、転倒予防などの高齢者トレーニングについて学ぶ。
		国際医療福祉 International Medical Welfare	必修	講義 演習	1	30				30				米国の理学療法、リハビリテーションの実践に携わる施設を訪問し、国際化社会に対応する知識を身につける。
		コミュニケーション論 Communication Theory	必修	講義	1	30	30							グループワークなどで、患者・利用者等との良好な人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を身につける。
		社会福祉論 Social Welfare Theory	必修	講義	1	15				15				医療社会における医療の役割や医療従事者の意識・倫理について理解を深める。
		心理学概論 Psychology	必修	講義	1	30	30							人間の行動の原動力となる心の働きに注目し、自由で主体的な判断と行動が出来る能力を身につける。
		家族と社会学 Family and sociology	必修	講義	1	30	30							人間生活の基盤としての家族と人々の関係を学び、家族アプローチ、サポート、家族アセスメントなどを身につける。
		地域の理解 comprehension of Local Community	必修	講義	1	15	15							島根県に着目し、その現状や実態(自然環境や地域性、歴史、医療等)について学習する。
		ボランティア論 Volunteer theory	必修	講義	1	15	15							ボランティアを考えることで自分と社会の接点を意識し、実際の行動に繋がられるようにする。
		人間関係論 Human Relations	必修	講義	1	30	30							人間関係を学び、援助者である自分自身を理解する。また、理学療法場面での援助関係を円滑に築くための基礎を学ぶ。
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖生理学Ⅰ Anatomical physiologyⅠ	必修	講義	1	30	30						人体の成り立ちを知り、運動器・循環器・呼吸器・消化器における正常な形態と構造を学ぶ。	
		解剖生理学Ⅱ Anatomical physiologyⅡ	必修	講義	1	30	30						人体の生理的作用を知り、細胞や循環器・呼吸器・消化器の正常な機能を学ぶ。	
		解剖生理学Ⅲ Anatomical physiologyⅢ	必修	講義	1	30		30					人体の構造を理解し、内分泌・泌尿器・神経系における正常な形態と構造を学ぶ。	
		解剖生理学Ⅳ Anatomical physiologyⅣ	必修	講義	1	30		30					人体の生理的作用を理解し、内分泌・泌尿器・運動器・神経系の正常な機能を学ぶ。	

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎分野	骨関節系機能学 I Anatomical Physiology -Orthopedics I	必修	講義 演習	1	30	30						人体の基本構造を骨・関節を中心に学習し、 実習も交え三次元的に理解し、説明が出来る 能力を身につける。
	骨関節系機能学 II Anatomical Physiology -Orthopedics II	必修	講義 演習	1	30	30						人体の基本構造を筋を中心に学習し、実習も 交え三次元的に理解し、説明が出来る能力を 身につける。
	運動学 I Kinematics I	必修	講義 演習	1	30		30					人体の各関節の機能運動学や基本的な動作 における筋の力学的作用を系統だてて理解す る。
	運動学 II Kinematics II	必修	講義 演習	1	30		30					人体の各関節の機能運動学や歩行などの動 作をもとに力学的作用とその分析する能力を 身につける。
	動作学 Kinesiology	必修	講義	1	30		30					人間の生活動作や身振りなどの動きの果す機 能や役割を体系的に研究する。
	発達心理学 Developmental Psychology	必修	講義	1	30		30					心身の発達を、社会的・神経学的・運動発達 学的側面から系統だてて理解する。
	解剖生理学演習 I Anatomical Physiology & Practice I	必修	演習	1	30	30						人体の構造、組織、器官などを理解するた めに精密機械を利用して、バイタルサインなど の生理現象を学ぶ。
	解剖生理学演習 II Anatomical Physiology & Practice II	必修	演習	1	30		30					人体の構造、組織、器官などを理解するた めに精密機械を利用して、筋電・心電などの生 理現象を学ぶ。
	病理学 Pathology	必修	講義	1	30		30					疾病の原因、発生機序の解明や疾病の診断 を確定などの疾病の本態を理解し、理学療法 と繋げる知識を身につける。
	臨床心理学 Clinical Psychology	必修	講義	1	30			30				心理アセスメントと心理療法を中心に自己 及び患者の心理について、各種心理テストを 用いて学ぶ。
	機能障害学 I Functional Disability Studies I	必修	講義	1	30	30						理学療法の対象となる機能障害の病態や治 療、回復過程について学ぶ。主に炎症・疼痛・ 神経損傷などについて学ぶ。
	機能障害学 II Functional Disability Studies II	必修	講義	1	30		30					理学療法の対象となる機能障害の病態や治 療、回復過程について学ぶ。主に萎縮・拘縮・ 協調性・意識障害などについて学ぶ。
	病態と治療 I (呼吸器・循環器・血液) Morbidity and Medical Treatment I	必修	講義	1	30		30					呼吸器・循環器・血液の疾病について、その 予防と発症・治療、回復過程に関する知識な どについて画像をまじえながら学ぶ。
	病態と治療 II (消化器・内分泌・腎泌尿器) Morbidity and Medical Treatment II	必修	講義	1	30		30					消化器・内分泌・腎泌尿器の疾病について、 その予防と発症・治療、回復過程に関する知 識などについて画像をまじえながら学ぶ。
	病態と治療 III (運動器) Morbidity and Medical Treatment III	必修	講義	1	30		30					運動器の疾病について、その予防と発症・治 療、回復過程に関する知識などについて画像 をまじえながら学ぶ。
	神経疾患の病態と 治療 Morbidity and medical treatment of diseases of the nervous system	必修	講義	1	15		15					神経疾患の疾病について、その予防と発症・ 治療、回復過程に関する知識などについて画 像をまじえながら学ぶ。
	小児科学 Pediatrics	必修	講義	1	15			15				成長・発達時期の疾病について、その予防と 発症・治療、回復過程に関する知識などに ついて画像をまじえながら学ぶ。
	精神医学 Psychiatry	必修	講義	1	15			15				精神障害の病因、類型、経過、治療などの 精神医学の基礎を学び、面接法についても学 ぶ。
	医療の動向・ 高齢者対策 Medical Trend Elderly Person Measures	必修	講義	1	30				30			加齢による社会的・身体的変化や日本の高 齢化対策に関する法律・制度とその実践を学 ぶ。

## 2020年度・2021年度の入学生

## 理学療法士学科

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎分野	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	栄養と食事 Nutrition and Meal	必修	講義	1	30		30					健康維持のための食生活について理解し、機能障害を持つ対象の健康状態の改善のための食事療法について学ぶ。
		臨床薬理学 Clinical Pharmacology	必修	講義	1	15		15					薬物の科学的特徴、作用機序と生体に及ぼす影響を知り、健康障害の治療としての薬理作用と理学療法時の注意点を学ぶ。
		蘇生と救急処置 Reanimation and First Aid	必修	講義 演習	1	15			15				臨床の場で実施される応急手当の基礎知識(気道異物除去や止血法、心肺蘇生法など)を学び、実施できる。
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論 Introduction to Rehabilitation	必修	講義	1	15	15						リハビリテーションの理念(自立支援、就労支援等を含む)と基本原理や障害論、チーム医療、各種医療制度について学ぶ。
		リハビリテーション医学 Rehabilitation Medicine	必修	講義	1	15			15				基礎医学で学んだ知識を基に、リハビリテーションの対象になる各種疾患の障がい像、リハビリテーションのかかわりを学ぶ。
		チーム医療概論 Introduction to Team medical	必修	講義	1	15			15				チーム医療の定義や目的を知り、多職種連携における理学療法士の役割や責任、連携について学ぶ。
		チーム医療演習 Team medical & Practice	必修	演習	1	30				30			多職種連携における理学療法士の役割や責任、連携を理解し、関係諸機関の調整および教育的役割を演習を通じて学ぶ。
		社会保障制度 Social Security System	必修	講義	1	15			15				社会保障制度の概要を体系的に理解すると共に、社会や経済の変化を理解し、今後の社会保障の動向を学ぶ。
	基礎理学療法	理学療法概論 Introduction to Physical Therapy	必修	講義	1	30	30						理学療法の歴史や法律、教育カリキュラムや治療システムなどを学び、理学療法に関する理解を深める。
		理学療法基礎演習 basic Physical Therapy & Practice	必修	演習	1	30		30					理学療法の実践に必要な基礎的要素を理解することにより、理学療法の全体像への理解を深める。
医療統計演習 Medical statistics		必修	演習	1	30			30				医療分野の統計的推論に必要な知識ならびに基本的手法を学ぶ。また、演習を通じて実際の統計処理を行う。	
理学療法研究法 Methods of Clinical Research		必修	演習	1	30				30			自らが課題を設定し、研究計画を立案し研究活動を実施し、あるいは文献研究に取り組み、その結果をプレゼンテーションする。	
理学療法研究法演習 Methods of Clinical Research & Practice		必修	演習	2	60					30	30	自らが課題を設定した研究計画をもとに研究活動を実施し、あるいは文献研究に取り組み、その結果をプレゼンテーションする。	
専門分野	理学療法管理 Physiotherapy Management	必修	講義	2	30						30	理学療法に関わる法律、医療・介護保険制度などを通じて職場管理、理学療法教育、職業倫理を学ぶ。	
	理学療法評価学Ⅰ (概論) Physical Therapy Evaluation I	必修	講義 演習	1	15	15						理学療法評価の目的・意義を理解し、系統だてて理学療法評価を行うための全体的な流れを理解する。	
	理学療法評価学Ⅱ (検査法Ⅰ) Physical Therapy Evaluation II	必修	講義 演習	1	30		30					「形態測定」「関節可動域測定」「筋力測定」3項目の理学療法評価の目的、意義を理解し、正しく実施するための知識・技術を身につける。	
	理学療法評価学Ⅲ (検査法Ⅱ) Physical Therapy Evaluation III	必修	講義 演習	1	30			30				「感覚検査」「反射・筋緊張検査」「協調運動機能検査」「バランス検査」4項目の理学療法評価の目的、意義を理解し、正しく実施するための知識・技術を身につける。	
	理学療法評価学Ⅳ (アセスメント) Physical Therapy Evaluation IV	必修	講義 演習	1	30				30			ケーススタディにおいて、提示された数値結果や画像評価を基に理学療法評価に必要な統合解釈できる能力を身につける。	
	疾患別動作分析学 Operation analysis study according to disease	必修	講義 演習	1	30				30			疾患別に人間の基本生活動作(画像・動画)を観察し分析する方法を学び、現在の能力や問題点が発見できる能力を身につける。	
	医療安全 Patient Safety	必修	講義	1	30				30			理学療法場面で起こりえる医療事故やリスク管理を学び、想定できる能力を身につける。	

2020年度・2021年度の入学生

理学療法士学科

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野 理学療法治療学	体表解剖演習 I Body Surface Anatomy I	必修	演習	1	30	30						肉眼解剖学の一部で、骨・靭帯・神経・動脈などの構造や働きを触察しながら学ぶ。
	体表解剖演習 II Body Surface Anatomy II	必修	演習	1	30		30					肉眼解剖学の一部で、筋肉の収縮・動き、その際の体表の変化などを触察しながら学ぶ。
	運動療法学 Therapeutic Exercise	必修	講義	1	30			30				身体の運動を科学的に捉え、運動を基礎として機能回復に応用する運動治療学について学ぶ。
	物理療法学 Physio Therapeutics	必修	講義	1	30			30				物理特性を応用した治療法の原理と各種物理療法に対する生体反応を理解し、その適応を学ぶ。
	運動器系理学療法学 I Physical Therapy for Orthopedics I	必修	講義	1	30			30				骨折を主とした整形疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。
	運動器系理学療法学 II Physical Therapy for Orthopedics II	必修	講義	1	30			30				関節系疾患を主とした整形疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。
	運動器系理学療法学演習 Physical Therapy for Orthopedics & Practic	必修	演習	1	30				30			病院や地域を想定した運動器系疾患に対して、対象者の自立生活を支援するために必要な課題解決能力(理学療法実践力)を培う。
	中枢神経系理学療法学 I Physical Therapy for Neurosurgery I	必修	講義	1	30			30				脳血管障害を主とした中枢神経疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。
	中枢神経系理学療法学 II Physical Therapy for Neurosurgery II	必修	講義	1	30			30				神経・筋疾患を主とした中枢神経疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。
	中枢神経系理学療法学演習 Physical Therapy for Neurosurgery & Practic	必修	講義	1	30				30			病院や地域を想定した中枢神経系疾患に対して、対象者の自立生活を支援するために必要な課題解決能力(理学療法実践力)を培う。
	末梢神経系理学療法学 Physical Therapy for Peripheral nerve	必修	講義 演習	1	30			30				末梢神経疾患に対する特有の評価から治療技術、問題解決までの理学療法を、演習を交えながら学ぶ。
	脊髄損傷の理学療法学 Physical Therapy for Spinal Cord Injury	必修	演習	1	30			30				脊髄損傷疾患に対する特有の評価から治療技術、問題解決までの理学療法を、演習を交えながら学ぶ。
	内部障害理学療法学 Physical Therapy for internal organ disease	必修	講義	1	30			30				呼吸・代謝疾患を主とした内部障害の理学療法の適用に関する知識と技術(喀痰等の吸引を含む)を学び、問題解決能力を身につける。
	内部障害理学療法学演習 Physical Therapy for internal organ disease & Practic	必修	演習	1	30				30			病院や地域を想定した内科系疾患に対して、対象者の自立生活を支援するために必要な課題解決能力(理学療法実践力)を培う。
	小児発達系理学療法学 Physical Therapy for Pediatrics	必修	講義	1	30			30				小児の先天性・後天性疾患に対する理学療法、その疾患特有の評価から治療テクニックまで、実習を交えながら学ぶ。
	義肢装具学 Prosthesis & Orthosis	必修	講義 演習	1	30				30			義手、義足、装具の基本的構造と機能について理解し、その種類や適合方法、切断の理学療法について学ぶ。
	理学療法技術演習 Physical Therapy Skill	必修	講義 演習	1	30				30			疾患に対する知識や理学療法評価内容を基礎にして、様々な治療アプローチ方法について学ぶ。
	生体機能代行装置学 Artificial Organic Apparatus and Machine	必修	講義	1	30						30	呼吸装置や循環装置など生体機能代行装置の役割や機能を知り、数値の把握を学ぶ。
	生体機能代行装置学演習 Artificial Organic Apparatus and Machine & Practic	必修	演習	1	30						30	呼吸装置や循環装置など生体機能代行装置の役割や機能を演習を通じて数値の意味の説明を行う。
	理学療法総合演習 Physical Therapy for integrated study	必修	演習	2	60						60	これまでの過程において学修した医学的基礎知識や理学療法の専門知識を整理し、卒業後の臨床現場に適応できるような総合的な思考力を習得する。

## 2020年度・2021年度の入学生

## 理学療法士学科

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野	地域理学療法学	地域理学療法学 I Physical Therapy for Local Area I	必修	講義	1	30			30				地域包括ケアシステムのあり方を学び、理学療法士としての関わりを学修する。障害を持つ人の自立生活に必要な住環境整備の知識や実際に学ぶ。
		地域理学療法学 II Physical Therapy for Local Area II	必修	演習	1	30				30			医療施設内にとどまらない地域に根ざした理学療法士とは何か、またその役割について学ぶ。
		公衆衛生学 Public Health	必修	講義	1	15	15						公衆衛生学の概念、方法の基礎を学ぶ。予防の考え方・アプローチ方法等に関する知識を習得する。
	臨床実習	見学実習 Clinical Early Exposure	必修	実習	1	45		45					理学療法士の多様なニーズを職場の見学を通して学び、医療チームの一員としての責任を認識する。また、学んだ内容について発表を行う。
		地域理学療法学実習 Physical Therapy for Local Area Education	必修	実習	1	45			45				訪問および通所リハビリテーションでの見学ならびに部分的経験を通して、地域の要介護者が抱える課題の抽出を行い、問題解決法を検討する。
		評価実習 Clinical Assessment Education	必修	実習	4	180				180			臨床実習場面で実習指導者の指導・監督の下に、理学療法評価に関する実習を行う。また学んだ内容について発表を行う。
		総合臨床実習 I Clinicai Education I	必修	実習	7	315					315		学内で学んだ理学療法評価、治療を各施設における臨床実習指導者の指導の下で、実践する。
		総合臨床実習 II Clinicai Education II	必修	実習	7	315						315	これまでの実習で学んだ内容を用いて各施設における臨床実習指導者の指導の下で、実践する。また学んだ内容について発表を行う。
	総 時 間 数					103	3120	570	570	585	555	345	495

2022年度以降入学生

理学療法士学科

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎分野	科学的思考の基礎・人間と生活	医療英語 Medical English	必修	講義	1	30	30						医療現場に関する英単語・英文・文法・発音等を身につける。	
		情報科学 Information Science	必修	講義	1	30	30						情報科学の基礎理論を学び、情報機器の操作・仕組みを理解し情報化社会に必要な情報処理能力を身につける。	
		物理学 Physics	必修	講義	1	30	30						人体の運動における物理的作用とその影響を学び、動作・運動の基礎となる物理的知識を身につける。	
		医療倫理学 Medical Ethics	必修	講義	1	30	30						現代医療における臓器移植、尊厳死など生と死の問題から生命倫理、人の尊厳を幅広く学ぶ。	
		健康スポーツ科学 I Health Sports Science I	必修	講義 演習	1	15	15							運動生理学的観点から、身体運動のメカニズム、テーピングや栄養指導などの知識・技術を学ぶ。
		健康スポーツ科学 II Health Sports Science II	必修	講義 演習	1	15		15						運動生理学的観点から、介護予防や認知症予防、転倒予防などの高齢者トレーニングについて学ぶ。
		国際医療福祉 International Medical Welfare	必修	講義 演習	1	30					30			米国の理学療法、リハビリテーションの実践に携わる施設を訪問し、国際化社会に対応する知識を身につける。
		コミュニケーション論 Communication Theory	必修	講義	1	30	30							グループワークなどで、患者・利用者等との良好な人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を身につける。
		社会福祉論 Social Welfare Theory	必修	講義	1	15					15			医療社会における医療の役割や医療従事者の意識・倫理について理解を深める。
		心理学概論 Psychology	必修	講義	1	30	30							人間の行動の原動力となる心の働きに注目し、自由で主体的な判断と行動が出来る能力を身につける。
		家族と社会学 Family and sociology	必修	講義	1	30	30							人間生活の基盤としての家族と人々の関係を学び、家族アプローチ、サポート、家族アセスメントなどを身につける。
		地域の理解 comprehension of Local Community	必修	講義	1	15	15							島根県に着目し、その現状や実態(自然環境や地域性、歴史、医療等)について学習する。
		ボランティア論 Volunteer theory	必修	講義	1	15	15							ボランティアを考えることで自分と社会の接点を意識し、実際の行動に繋げられるようにする。
		人間関係論 Human Relations	必修	講義	1	30	30							人間関係を学び、援助者である自分自身を理解する。また、理学療法場面の援助関係を円滑に築くための基礎を学ぶ。
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖生理学 I Anatomical physiology I	必修	講義	1	30	30						人体の成り立ちを知り、運動器・循環器・呼吸器・消化器における正常な形態と構造を学ぶ。	
		解剖生理学 II Anatomical physiology II	必修	講義	1	30	30						人体の生理的作用を知り、細胞や循環器・呼吸器・消化器の正常な機能を学ぶ。	
		解剖生理学 III Anatomical physiology III	必修	講義	1	30		30					人体の構造を理解し、内分泌・泌尿器・神経系における正常な形態と構造を学ぶ。	
		解剖生理学 IV Anatomical physiology IV	必修	講義	1	30		30					人体の生理的作用を理解し、内分泌・泌尿器・運動器・神経系の正常な機能を学ぶ。	

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	骨関節系機能学 I Anatomical Physiology -Orthopedics I	必修	講義 演習	1	30	30						人体の基本構造を骨・関節を中心に学習し、実習も交え三次元的に理解し、説明が出来る能力を身につける。
		骨関節系機能学 II Anatomical Physiology -Orthopedics II	必修	講義 演習	1	30	30						人体の基本構造を筋を中心に学習し、実習も交え三次元的に理解し、説明が出来る能力を身につける。
		運動学 I Kinematics I	必修	講義 演習	1	30		30					人体の各関節の機能運動学や基本的な動作における筋の力学的作用を系統だてて理解する。
		運動学 II Kinematics II	必修	講義 演習	1	30		30					人体の各関節の機能運動学や歩行などの動作をもとに力学的作用とその分析する能力を身につける。
		動作学 Kinesiology	必修	講義	1	30		30					人間の生活動作や身振りなどの動きの果す機能や役割を体系的に研究する。
		発達心理学 Developmental Psychology	必修	講義	1	30		30					心身の発達を、社会的・神経学的・運動発達学的側面から系統だてて理解する。
		解剖生理学演習 I Anatomical Physiology & Practice I	必修	演習	1	30	30						人体の構造、組織、器官などを理解するために精密機械を利用して、バイタルサインなどの生理現象を学ぶ。
		解剖生理学演習 II Anatomical Physiology & Practice II	必修	演習	1	30		30					人体の構造、組織、器官などを理解するために精密機械を利用して、筋電・心電などの生理現象を学ぶ。
	病理学 Pathology	必修	講義	1	30		30					疾病の原因、発生機序の解明や疾病の診断を確定などの疾病の本態を理解し、理学療法と繋げる知識を身につける。	
	臨床心理学 Clinical Psychology	必修	講義	1	30			30				心理アセスメントと心理療法を中心に自己及び患者の心理について、各種心理テストを用いて学ぶ。	
	機能障害学 I Functional Disability Studies I	必修	講義	1	30	30						理学療法の対象となる機能障害の病態や治療、回復過程について学ぶ。主に炎症・疼痛・神経損傷などについて学ぶ。	
	機能障害学 II Functional Disability Studies II	必修	講義	1	30		30					理学療法の対象となる機能障害の病態や治療、回復過程について学ぶ。主に萎縮・拘縮・協調性・意識障害などについて学ぶ。	
	病態と治療 I (呼吸器・循環器・血液) Morbidity and Medical Treatment I	必修	講義	1	30		30					呼吸器・循環器・血液の疾病について、その予防と発症・治療、回復過程に関する知識などについて画像をまじえながら学ぶ。	
	病態と治療 II (消化器・内分泌・腎泌尿器) Morbidity and Medical Treatment II	必修	講義	1	30		30					消化器・内分泌・腎泌尿器の疾病について、その予防と発症・治療、回復過程に関する知識などについて画像をまじえながら学ぶ。	
	病態と治療 III (運動器) Morbidity and Medical Treatment III	必修	講義	1	30		30					運動器の疾病について、その予防と発症・治療、回復過程に関する知識などについて画像をまじえながら学ぶ。	
	神経疾患の病態と 治療 Morbidity and medical treatment of diseases of the nervous system	必修	講義	1	15		15					神経疾患の疾病について、その予防と発症・治療、回復過程に関する知識などについて画像をまじえながら学ぶ。	
	小児科学 Pediatrics	必修	講義	1	15			15				成長・発達時期の疾病について、その予防と発症・治療、回復過程に関する知識などについて画像をまじえながら学ぶ。	
	精神医学 Psychiatry	必修	講義	1	15			15				精神障害の病因、類型、経過、治療などの精神医学の基礎を学び、面接法についても学ぶ。	
	医療の動向・ 高齢者対策 Medical Trend Elderly Person Measures	必修	講義	1	30				30			加齢による社会的・身体的変化や日本の高齢化対策に関する法律・制度とその実践を学ぶ。	

2022年度以降入学生

理学療法士学科

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要	
							前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	栄養と食事 Nutrition and Meal	必修	講義	1	30		30					健康維持のための食生活について理解し、機能障害を持つ対象の健康状態の改善のための食事療法について学ぶ。	
		臨床薬理学 Clinical Pharmacology	必修	講義	1	15		15					薬物の科学的特徴、作用機序と生体に及ぼす影響を知り、健康障害の治療としての薬理作用と理学療法時の注意点を学ぶ。	
		蘇生と救急処置 Resuscitation and First Aid	必修	講義 演習	1	15			15				臨床の場で実施される応急手当の基礎知識(気道異物除去や止血法、心肺蘇生法など)を学び、実施できる。	
		感染症と微生物 Infection and microbiology	必修	講義 演習	1	30				30			微生物の性質と人体に及ぼす影響、感染のしくみと感染予防、微生物によって引き起こされる病態とその対処方法について学ぶ。	
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論 Introduction to Rehabilitation	必修	講義	1	15	15						リハビリテーションの理念(自立支援、就労支援等を含む)と基本原理や障害論、チーム医療、各種医療制度について学ぶ。	
		リハビリテーション医学 Rehabilitation Medicine	必修	講義	1	15			15				基礎医学で学んだ知識を基に、リハビリテーションの対象になる各種疾患の障がい像、リハビリテーションのかかわりを学ぶ。	
		チーム医療概論 Introduction to Team medical	必修	講義	1	15			15				チーム医療の定義や目的を知り、多職種連携における理学療法士の役割や責任、連携について学ぶ。	
		チーム医療演習 Team medical & Practice	必修	演習	1	30				30			多職種連携における理学療法士の役割や責任、連携を理解し、関係諸機関の調整および教育的役割を演習を通じて学ぶ。	
		社会保障制度 Social Security System	必修	講義	1	15			15				社会保障制度の概要を体系的に理解すると共に、社会や経済の変化を理解し、今後の社会保障の動向を学ぶ。	
		看護学概論 Introduction to Nursing	必修	講義	1	15		15					看護学の立場から、看護の基本となる概念を体系的に理解し、保健・医療・福祉の広い視野で看護の機能・役割を学ぶ。	
専門分野	基礎理学療法	理学療法概論 Introduction to Physical Therapy	必修	講義	1	30	30						理学療法の歴史や法律、教育カリキュラムや治療システムなどを学び、理学療法に関する理解を深める。	
		理学療法基礎演習 basic Physical Therapy & Practice	必修	演習	1	30		30					理学療法の実践に必要な基礎的要素を理解することにより、理学療法の全体像への理解を深める。	
		医療統計演習 Medical statistics	必修	演習	1	30			30				医療分野の統計的推論に必要な知識ならびに基本的手法を学ぶ。また、演習を通じて実際の統計処理を行う。	
		理学療法研究法 Methods of Clinical Research	必修	演習	1	30				30			自らが課題を設定し、研究計画を立案し研究活動を実施し、あるいは文献研究に取り組み、その結果をプレゼンテーションする。	
		理学療法研究法演習 Methods of Clinical Research & Practice	必修	演習	2	60					30	30	自らが課題を設定した研究計画をもとに研究活動を実施し、あるいは文献研究に取り組み、その結果をプレゼンテーションする。	
	理学療法管理	理学療法管理学 Physiotherapy Management	必修	講義	2	30						30	理学療法に関わる法律、医療・介護保険制度などを通じて職場管理、理学療法教育、職業倫理を学ぶ。	
	理学療法評価学	理学療法評価学Ⅰ (概論) Physical Therapy Evaluation I	必修	講義 演習	1	15	15							理学療法評価の目的・意義を理解し、系統だてて理学療法評価を行うための全体的な流れを理解する。
		理学療法評価学Ⅱ (検査法Ⅰ) Physical Therapy Evaluation II	必修	講義 演習	1	30		30						「形態測定」「関節可動域測定」「筋力測定」3項目の理学療法評価の目的、意義を理解し、正しく実施するための知識・技術を身につける。
		理学療法評価学Ⅲ (検査法Ⅱ) Physical Therapy Evaluation III	必修	講義 演習	1	30			30					「感覚検査」「反射・筋緊張検査」「協調運動機能検査」「バランス検査」4項目の理学療法評価の目的、意義を理解し、正しく実施するための知識・技術を身につける。
		理学療法評価学Ⅳ (アセスメント) Physical Therapy Evaluation IV	必修	講義 演習	1	30				30				ケーススタディにおいて、提示された数値結果や画像評価を基に理学療法評価に必要な統合解釈できる能力を身につける。
		疾患別動作分析学 Operation analysis study according to disease	必修	講義 演習	1	30				30				疾患別に人間の基本生活動作(画像・動画)を観察し分析する方法を学び、現在の能力や問題点が発見できる能力を身につける。
		医療安全 Patient Safety	必修	講義	1	30				30				理学療法場面で起こりえる医療事故やリスク管理を学び、想定できる能力を身につける。

2022年度以降入学生

理学療法士学科

系列	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野 理学療法治療学	体表解剖演習 I Body Surface Anatomy I	必修	演習	1	30	30						肉眼解剖学の一部で、骨・靭帯・神経・動脈などの構造や動きを触察しながら学ぶ。
	体表解剖演習 II Body Surface Anatomy II	必修	演習	1	30		30					肉眼解剖学の一部で、筋肉の収縮・動き、その際の体表の変化などを触察しながら学ぶ。
	運動療法学 Therapeutic Exercise	必修	講義	1	30			30				身体の運動を科学的に捉え、運動を基礎として機能回復に応用する運動治療学について学ぶ。
	物理療法学 Physio Therapeutics	必修	講義	1	30			30				物理特性を応用した治療法の原理と各種物理療法に対する生体反応を理解し、その適応を学ぶ。
	運動器系理学療法 I Physical Therapy for Orthopedics I	必修	講義	1	30			30				骨折を主とした整形疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。
	運動器系理学療法 II Physical Therapy for Orthopedics II	必修	講義	1	30			30				関節系疾患を主とした整形疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。
	運動器系理学療法演習 Physical Therapy for Orthopedics & Practic	必修	演習	1	30				30			病院や地域を想定した運動器系疾患に対して、対象者の自立生活を支援するために必要な課題解決能力(理学療法実践力)を培う。
	中枢神経系理学療法 I Physical Therapy for Neurosurgery I	必修	講義	1	30			30				脳血管障害を主とした中枢神経疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。
	中枢神経系理学療法 II Physical Therapy for Neurosurgery II	必修	講義	1	30			30				神経・筋疾患を主とした中枢神経疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。
	中枢神経系理学療法演習 Physical Therapy for Neurosurgery & Practic	必修	講義	1	30				30			病院や地域を想定した中枢神経系疾患に対して、対象者の自立生活を支援するために必要な課題解決能力(理学療法実践力)を培う。
	末梢神経系理学療法 Physical Therapy for Peripheral nerve	必修	講義 演習	1	30			30				末梢神経疾患に対する特有の評価から治療技術、問題解決までの理学療法を、演習を交えながら学ぶ。
	脊髄損傷の理学療法 Physical Therapy for Spinal Cord Injury	必修	演習	1	30			30				脊髄損傷疾患に対する特有の評価から治療技術、問題解決までの理学療法を、演習を交えながら学ぶ。
	内部障害理学療法 Physical Therapy for internal organ disease	必修	講義	1	30			30				呼吸・代謝疾患を主とした内部障害の理学療法の適用に関する知識と技術(喀痰等の吸引を含む)を学び、問題解決能力を身につける。
	内部障害理学療法演習 Physical Therapy for internal organ disease & Practic	必修	演習	1	30				30			病院や地域を想定した内科系疾患に対して、対象者の自立生活を支援するために必要な課題解決能力(理学療法実践力)を培う。
	小児発達系理学療法 Physical Therapy for Pediatrics	必修	講義	1	30			30				小児の先天性・後天性疾患に対する理学療法、その疾患特有の評価から治療テクニックまで、実習を交えながら学ぶ。
	義肢装具学 Prosthesis & Orthosis	必修	講義 演習	1	30				30			義手、義足、装具の基本的構造と機能について理解し、その種類や適合方法、切断の理学療法について学ぶ。
	理学療法技術演習 Physical Therapy Skill	必修	講義 演習	1	30				30			疾患に対する知識や理学療法評価内容を基礎にして、様々な治療アプローチ方法について学ぶ。
	生体機能代行装置学 Artificial Organic Apparatus and Machine	必修	講義	1	30						30	呼吸装置や循環装置など生体機能代行装置の役割や機能を知り、数値の把握を学ぶ。
	生体機能代行装置学演習 Artificial Organic Apparatus and Machine & Practic	必修	演習	1	30						30	呼吸装置や循環装置など生体機能代行装置の役割や機能を演習を通じて数値の意味の説明を行う。
理学療法総合演習 Physical Therapy for integrated study	必修	演習	2	60						60	これまでの過程において学修した医学的基礎知識や理学療法の専門知識を整理し、卒業後の臨床現場に適応できるような総合的な思考力を習得する。	

2022年度以降入学生

理学療法士学科

系列		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野	地域理学療法学	地域理学療法学 I Physical Therapy for Local Area I	必修	講義	1	30			30				地域包括ケアシステムのあり方を学び、理学療法士としての関わりを学修する。障害を持つ人の自立生活に必要な住環境整備の知識や実際を学ぶ。
		地域理学療法学 II Physical Therapy for Local Area II	必修	演習	1	30				30			医療施設内にとどまらない地域に根ざした理学療法士とは何か、またその役割について学ぶ
		公衆衛生学 Public Health	必修	講義	1	15	15						公衆衛生学の概念、方法の基礎を学ぶ。予防の考え方・アプローチ方法等に関する知識を習得する。
	臨床実習	見学実習 Clinical Early Exposure	必修	実習	1	45		45					理学療法士の多様なニーズを職場の見学を通して学び、医療チームの一員としての責任を認識する。また、学んだ内容について発表を行う。
		地域理学療法学実習 Physical Therapy for Local Area Education	必修	実習	1	45			45				訪問および通所リハビリテーションでの見学ならびに部分的経験を通して、地域の要介護者が抱える課題の抽出を行い、問題解決法を検討する
		評価実習 Clinical Assessment Education	必修	実習	4	180				180			臨床実習場面で実習指導者の指導・監督の下に、理学療法評価に関する実習を行う。また学んだ内容について発表を行う。
		総合臨床実習 I Clinicai Education I	必修	実習	7	315					315		学内で学んだ理学療法評価、治療を各施設における臨床実習指導者の指導の下で、実践する。
		総合臨床実習 II Clinicai Education II	必修	実習	7	315						315	これまでの実習で学んだ内容を用いて各施設における臨床実習指導者の指導の下で、実践する。また学んだ内容について発表を行う。
	総 時 間 数					105	3165	570	585	585	585	345	495